

空調機は高効率なものを採用していますか？

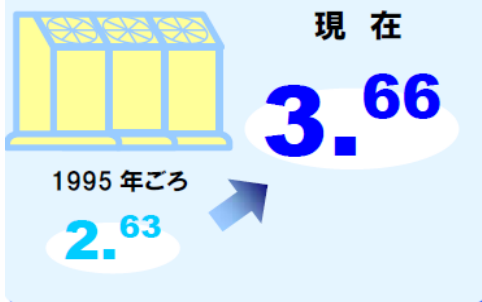
ヒートポンプは、近年に技術改善（インバータ運転制御、熱交換器の性能向上など）により、COP※はここ数年で大幅に向上しています。

そこで、10年以上前に設置した空調機を高効率空調機へ変更することにより、省エネを図ります。

※COPとは…
成績係数と呼ばれ、消費エネルギーに対する冷却・加熱能力の割合を示す指標

電気式空調システムのCOP移り変わりの例

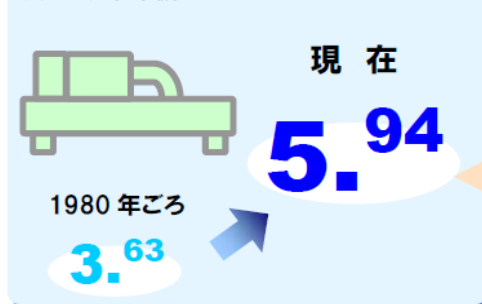
●ビル用マルチ



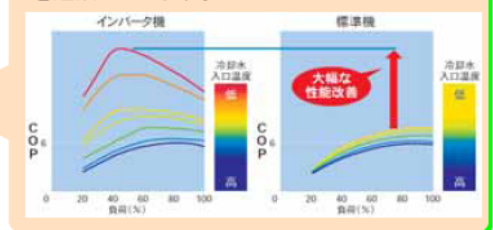
●空冷ヒートポンプチラー



●ターボ冷凍機

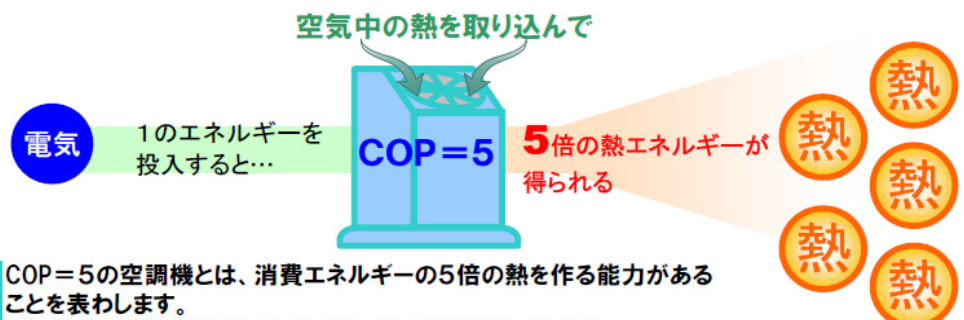


特にインバータ方式のものは、運転状態に合わせた最適制御を行い、定格の3倍近いCOPを達成しています。



※COPは代表的なメーカーカタログ値（冷房）から引用

COP=5のシステムの例



COP=5の空調機とは、消費エネルギーの5倍の熱を作る能力があることを表わします。
したがってCOP値が高いほど、省エネの空調機と言えます。

システム導入のポイント

- ・導入にあたっては、利用状況の変化などに併せて空調能力の再検討を行いましょう。
- ・国などが実施している補助金を活用することで、導入費用の負担軽減を図ることができます。